

【産直用】２０２６年度（令和８年）大粒ぶどう防除日誌（甲州・シャインマスカット、巨峰、ピオーネ等）

防除指針を遵守して2026年産(令和8年)大粒ぶどう(甲州・シャインマスカット、巨峰、ピオーネ等)を生産し、その内容を全て下記に記入し報告致します。

雨除け栽培専用

JA庄内たがわ
園芸特産課
TEL 0235-64-5831

支 所 名		
住 所	山形県鶴岡市	
組合員コード		
氏 名		
電話番号	023 — —	
作付面積	a	収穫始め 月 日
ほ 場 数	ヶ所	収穫終わり予定日 月 日

生産工程防除記帳運動

確認印	備考
㊟	
㊟	

露地醸造用甲州ぶどうは、醸造用ぶどう防除暦を使用すること。

【病 害 虫 防 除 計 画】									防 除 記 入 欄		
回数	散布時期	対象病虫害		使用薬剤	希釈倍率	収穫前日数	使用回数(以内)	10a当たり散布薬量	使用確認欄	散布月日	※防除計画と相違がある場合のみ、使用薬剤名・希釈倍率を記入すること
R7 11	収穫後	黒とう病、べと病、枝膨病、褐斑病、灰色かび病、晩腐病		オーソサイド水和剤80(展)	800倍	30日前まで	3	300 ℓ	☐	/	
		フタテンヒメヨコバイ		スミチオン水和剤40	1,000倍	21日前まで	2		☐		
1	休眠期	ブドウトラカミキリ		トラサイドA乳剤	300倍	発芽前(休眠期)	2	200 ℓ	☐	/	
2	発芽前	サビダニ類(カイガラムシ類)	⇒いずれか片方を散布	石灰硫黄合剤(展)	20倍	冬期	—	200 ℓ	☐	/	
		黒とう病、晩腐病		ベンレート水和剤	200倍	休眠期	1		☐		
3	展葉5枚～7枚	黒とう病、べと病、枝膨病、褐斑病、灰色かび病、晩腐病		オーソサイド水和剤80(展)	800倍	30日前まで	3	300 ℓ	☐	/	
		カイガラムシ類、アザミウマ類、フタテンヒメヨコバイ、ツマグロアオカスミカメ		モスピラン顆粒水溶剤(劇)	2,000倍	14日前まで	3		☐		
4	6月上旬(開花始期)	べと病、黒とう病、晩腐病、灰色かび病、うどんこ病		テーク水和剤	1,000倍	45日前まで	2	300 ℓ	☐	/	
		チャノキイロアザミウマ、フタテンヒメヨコバイ、ブドウサビダニ、ナミハダニ		コテツフロアブル(劇)	2,000倍	60日前まで	2				
5	6月中旬(落花直後)	べと病、褐斑病、晩腐病、灰色かび病		アミスター10フロアブル	1,000倍	30日前まで	3	300 ℓ	☐	/	
	※果粒径が3mmまでを目安とする	カイガラムシ類、チャノキイロアザミウマ		コルト顆粒水和剤	3,000倍	前日まで	3		☐		
6	6月下旬	晩腐病、灰色かび病		スイッチ顆粒水和剤	3,000倍	30日前まで	2	300 ℓ	☐	/	
7	7月上旬	黒とう病、うどんこ病、灰色かび病、褐斑病		インダーフロアブル	8,000倍	30日前まで	3	250 ℓ	☐	/	
		カイガラムシ類、アザミウマ類、フタテンヒメヨコバイ、ツマグロアオカスミカメ		モスピラン顆粒水溶剤(劇)	2,000倍	14日前まで	3		☐		
8	7月中旬	べと病		ランマンフロアブル	2,000倍	14日前まで	3	200 ℓ	☐	/	
		チャノキイロアザミウマ、コガネムシ類、フタテンヒメヨコバイ		アディオンフロアブル	1,500倍	7日前まで	5		☐		
9	7月下旬～8月上旬	晩腐病、褐斑病、灰色かび病、さび病、うどんこ病、黒とう病		オンリーワンフロアブル	2,000倍	前日まで	3	200 ℓ	☐	/	
10	8月下旬(使用時期注意)	黒とう病、べと病、枝膨病、褐斑病、灰色かび病、晩腐病		ストロビードライフフロアブル	3,000倍	14日前まで	3	250 ℓ	☐	/	